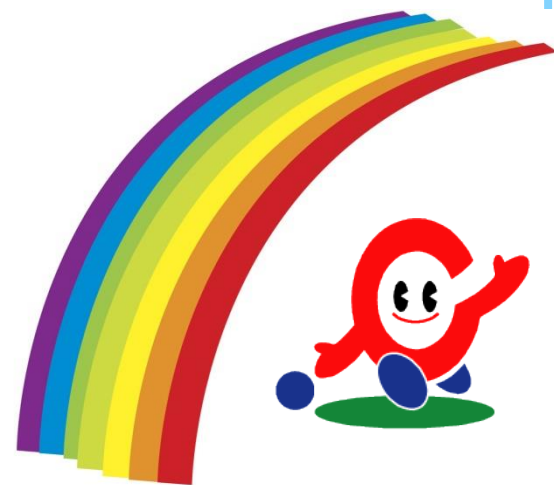


カップイン・ワン にぎわいCUP 事業実績報告

アンダーゴルフ協会
カップイン・ワン



アンダーゴルフ協会 カップイン・ワンの概要

■ 設立年月日

2021年9月 試技開始

2022年4月1日 設立

■ 構成員数 20人

■ 主な活動内容

- 恒例の体験会を「えみりあ」で毎週月曜日と毎月第2、第5土曜日で
毎週木曜日か土曜日に部奈伝承センターで開催した。
- 各団体のイベントに参加：社協「サロン活動」、各施設で体験会を行い中央公民館、部奈公民館活動に参加した。
放課後こども広場また子ども食堂で体験を行った。
- 小学校の放課後クラブ教室および授業にも参加した。



実施した「にぎわいCUP」の内容

- 1 わんぱく大会 2024年8月24日(土) 小学生までの子供たちが参加
選手22名、保護者11名、サポート15名、合計48名参加した
- 2 チャンピオンカップ 2024年11月23日(土) 3歳以上どなたでも参加した
選手21名、サポート6名、合計27参加した
- 3 パラリンカップ 2025年2月8日(土) 障害のある方が参加した
選手10名、介護者4名、サポート20名、合計34名参加した

目的

- ・ 巾広い年齢層の方が参加できるスポーツとして、松川町を初め近隣地区を少しでも賑やかにすることを目的とした。
- ・ 健康維持、ストレス解消に役立ち、皆さんから喜ばれることを目的とした。
- ・ トヨ式用具と床マットの効果を検証できた。



大会当日の様子



表彰の様子

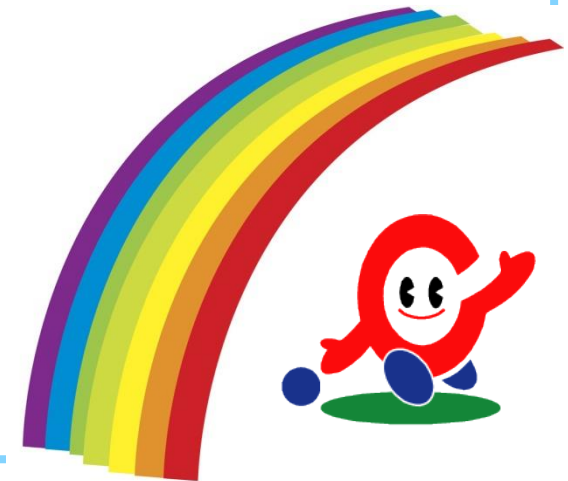


チャンネルニューの放映動画をご覧ください



トヨ式用具の効果

- ◆ 高齢者や車いすの方は、ボールを取りに行くことが難しいので、スロープのついたトヨ式用具がセットされたことで、ゲームを楽しめます。
- ◆ ボールを取りに行く時間が無くなり、ゲームがスピーディーになって団体戦など容易くできるようになります。
- ◆ 何色のボールがカップインしたかをスコアカードに記入している間にボールが戻ってくるので、ゲームに集中出来るようになります。
- ◆ こども達も面白がって手助けしたくなり、相乗効果でゲームが盛り上がって、賑やかになります。
- ◆ 1.8mほどのトヨなので、運搬や保管が容易にできます。



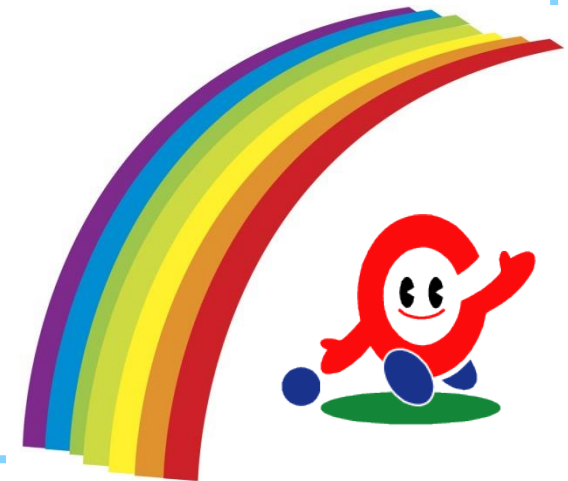
事業収支決算

収入の部

項目	決算額
補助金額	183, 000円
事業収入	0円
自己資金	275円
合 計	183, 275円

支出の部

項目	決算額
用具一式 10セット	183, 275円
合 計	183, 275円



事業の成果

- トヨ式用具が予想以上に皆さんから喜ばれた。ボールを転がすゲームに集中できて、自分の成績を考えるユトリが出来て面白くなりました。
- 拍手や歓声で相手を褒め、カップインで自分を褒めて、心が前向きになりました。
- 会社や養護施設を訪問した時、ルールが簡単で、誰でもどこでもできる安全なゲームですから、楽しんで、社内や施設内が元気に明るくなっています、とアピールできました。
- 幅広い年代の皆さんが参加して、同じルールでゲームができました。
- 障がい者大会の賞品は均等割りにすることが喜ばれました。
- 参加した皆さんが喜んでくださった。面白かった、楽しかった、またチャンスがあれば参加したいと言ってくださった。
- 0点だったけど、スッゴク面白かった、今度こそ入賞する。
- 障害があっても大丈夫！カップインしたら嬉しくなった。
- 障がい者と明るく接することが出来て収穫だった。
- 小学生でも「パーフェクト賞」をいただけたのは奇跡だと家族中で喜んだ。



今後の取り組みについて ～夢は大きく～

- 第1回チャンピオンカップの始球式のように、盛り上げる工夫を取り入れたい。
- 拍手や歓声で相手を褒めながら、自分もガッツポーズや万歳、床に転がるなど賑やかに楽しめるように指導していきたい。
- カップイン数だけでなく、得点で競う方法でも実施していきたい。
- 団体戦を取り入れていきたい。まず、二人一組のペアカップから始めます。
- わんぱく大会など、こども対象の大会をやっていきたい。
- トヨ式用具を更に改良して、ボッチャのような工夫を凝らして、養護施設や障がい者のスポーツとして発展させていきたい。

